支援プログラム（児童発達支援）

事業所名　児童発達支援・放課後等デイサービスＣＨＩＬＵＬＵ（チルル）　　作成日：　令和8年3月2日

法人（事業所）理念	専門的支援で、社会で生きていく力を身につける			
支援方針	楽しく、自分らしさを大切に、自らで考え、自己選択をし、自分で実行する力を育成する			
営業時間	（学校日）１０：００～１９：００（休校日）８：３０～１７：３０		送迎実施の有無	（有）　無
支援内容				
本人支援	健康・生活	・発達年齢に合わせた身辺自立の練習 ・排泄自立を目標にしたトイレトレーニング ・手洗い、うがいの徹底による感染症予防と定着化 ・昼食作りなどの活動を通じて、偏食を減らしていく支援		
	運動・感覚	・遊びや活動を通して、基礎的な運動機能及び、感覚統合機能の向上を図る ・五感、前庭感覚、固有感覚を刺激し、保有感覚を高める ・身体を動かすことによるストレス発散の機会設定		
	認知・行動	・自己選択、自己決定ができるプロセスを経験できるようにする ・自分の思った通りにいかないときも「どうしたらいいのか？」をスタッフと一緒に考えながら、気持ちを落ち着かせて次の行動に進める力を育てていく ・感情の認知の練習を行い、「今の自分の気持ち」に対しての気づきを増やしていく		
	言語・コミュニケーション	・ひらがな、数字など基本的な文字などの興味関心の幅を広げる ・意思を尊重しつつ、人と関わる機会を増やし、コミュニケーション交わす楽しさを感じてもらう ・言葉のやり取りを楽しみながらコミュニケーション能力の向上を図る		

	人間関係・社会性	・職員やお友達との関わりの中で人と触れ合う楽しさを知る機会を増やす ・他児との関わりの中で、「順番を守る」、「なにかしたい気持ちが強いときに自分の思いがどうやったら相手に伝わるか」など折り合いをつけて自分の気持ちを理解し、自己コントロールする経験を積んでいく。 ・多様な年齢の児童がともに活動する集団療育を通じて自己表現力および他者理解の力を養い、社会性の向上を図る

家族支援	・保護者様からの相談や悩みについての助言	移行支援	・保育園、保育所への情報共有 ・移行支援会議や担当者会議の開催、参加
地域支援・地域連携	・地域の会への参加	職員の質の向上	・職員研修（オンライン研修、内部研修、外部研修） ・ケース検討会
主な行事等	・季節ごとの行事 ・外出レク		